

令和8年度  
みたけ未来トーク

## 【本日のスケジュール】

### ○町長あいさつ

### ○町の施策説明

(資料ページ)

・ 令和8年度当初予算	1	～	5
・ 亜炭鉱跡防災対策事業	6	～	11
・ 新庁舎等整備事業	12	～	21
・ 名鉄広見線	22	～	23
・ リニア事業	24	～	25
・ 重層的支援体制整備事業	26	～	28
・ 願興寺本堂修理事業	29	～	37
・ 宿場町リスタート事業	38	～	40
・ 関係人口・郷土愛醸成事業	41	～	50

### ○意見交換

### ○閉会（副町長あいさつ）

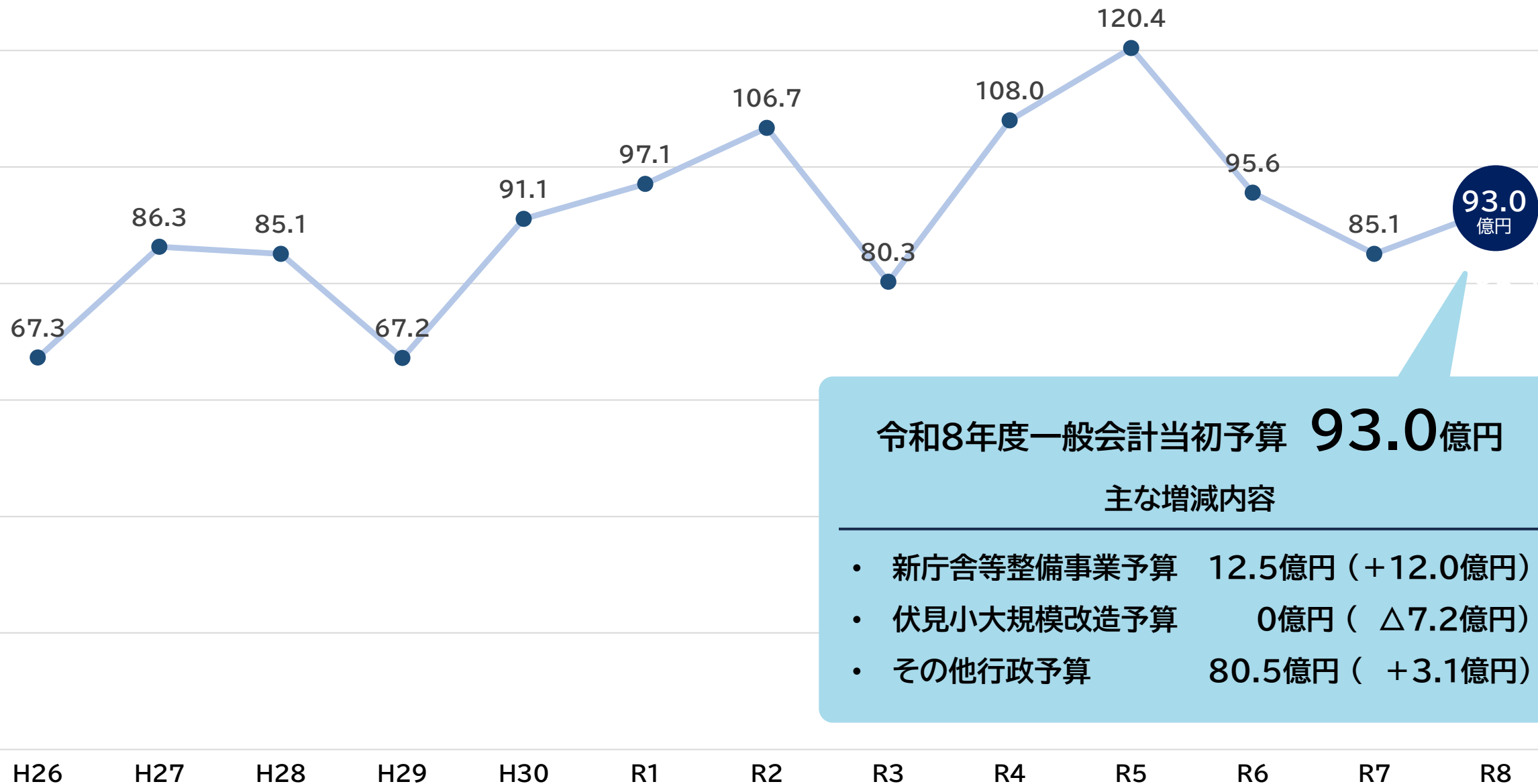
# 令和 8 年度当初予算

## 当初予算の規模

令和8年度 一般会計予算… **92億9,600万円**(対前年度比+7億9,100万円、+9.3%)

会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
一般会計	92億9,600万円	85億500万円	+7億9,100万円	+9.3
国民健康保険 特別会計	21億3,000万円	22億6,400万円	△1億3,400万円	△5.9
後期高齢者医療 特別会計	3億8,800万円	3億3,800万円	+5,000万円	+14.8
介護保険特別会計	19億7,000万円	19億9,000万円	△2,000万円	△1.0
水道事業会計	9億4,230万円	8億1,830万円	+1億2,400万円	+15.2
下水道事業会計	10億8,480万円	10億4,860万円	+3,620万円	+3.5
合 計	158億1,110万円	149億6,390万円	+8億4,720万円	+5.7

# 一般会計当初予算の推移

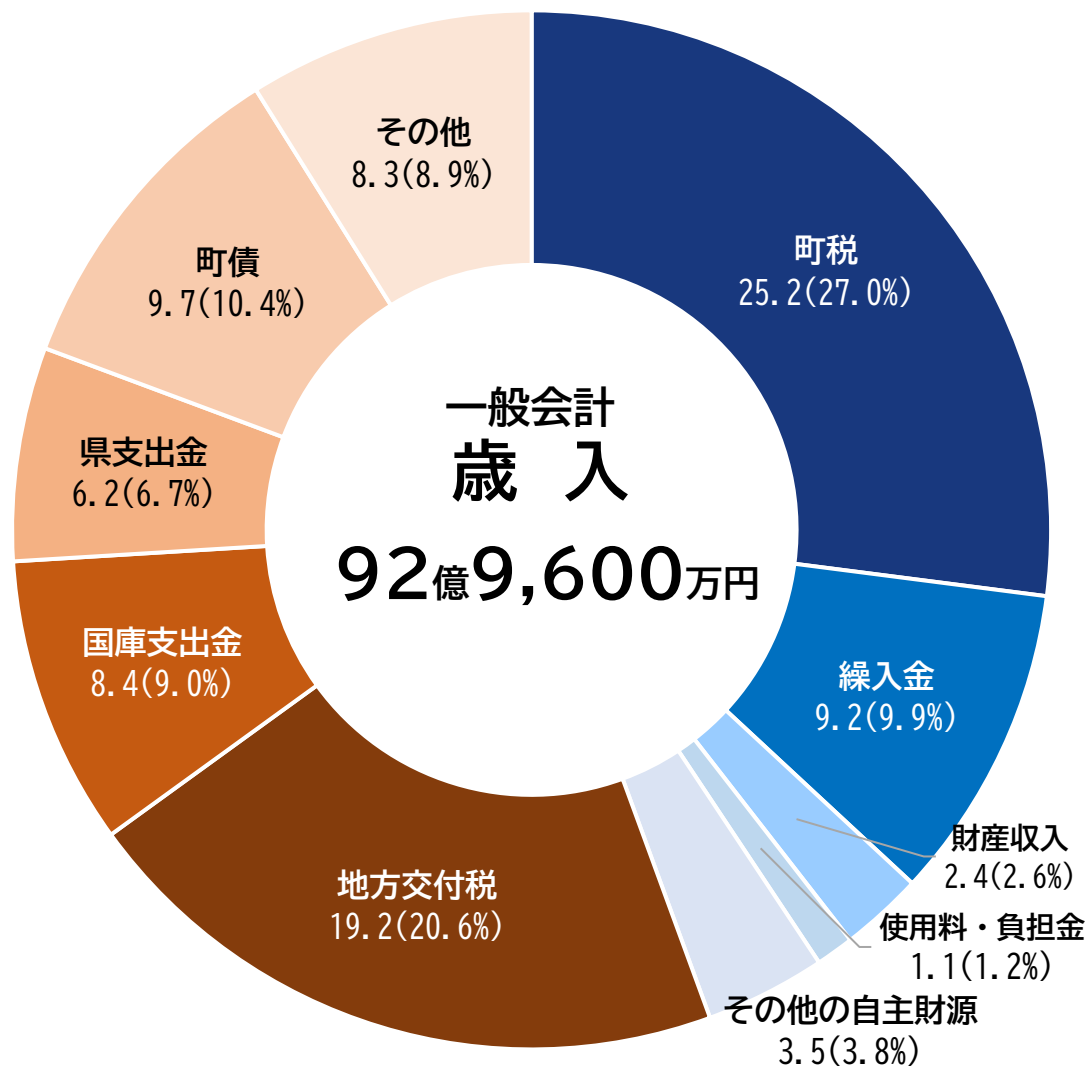


令和8年度一般会計当初予算 **93.0**億円

主な増減内容

- 新庁舎等整備事業予算 12.5億円 (+12.0億円)
- 伏見小大規模改造予算 0億円 (△7.2億円)
- その他行政予算 80.5億円 (+3.1億円)

# 歳入予算の構成状況



単位:億円

## 自主財源

町税…25億1,754万円(+517万円)

- ・町民税 10億4,285万円(+557万円)
- ・固定資産税 12億5,427万円(△222万円) など

繰入金…9億1,540万円(+4億4,852万円)

- ・財政調整基金繰入金…3億2,029万円(+5,221万円)
- ・庁舎整備基金繰入金…3億3,861万円(+3億2,921万円) など

その他収入…3億4,832万円は(△291万円)

- ・ふるさとみたけ応援寄附金 8,000万円(+2,000万円)
- ・学校給食費 4,250万円(△3,641万円)など

地方交付税…19億2,000万円(+2,000万円)

- ・普通交付税 17億8,000万円(+2,000万円)
- ・特別交付税 1億4,000万円(±0円)

## 依存財源

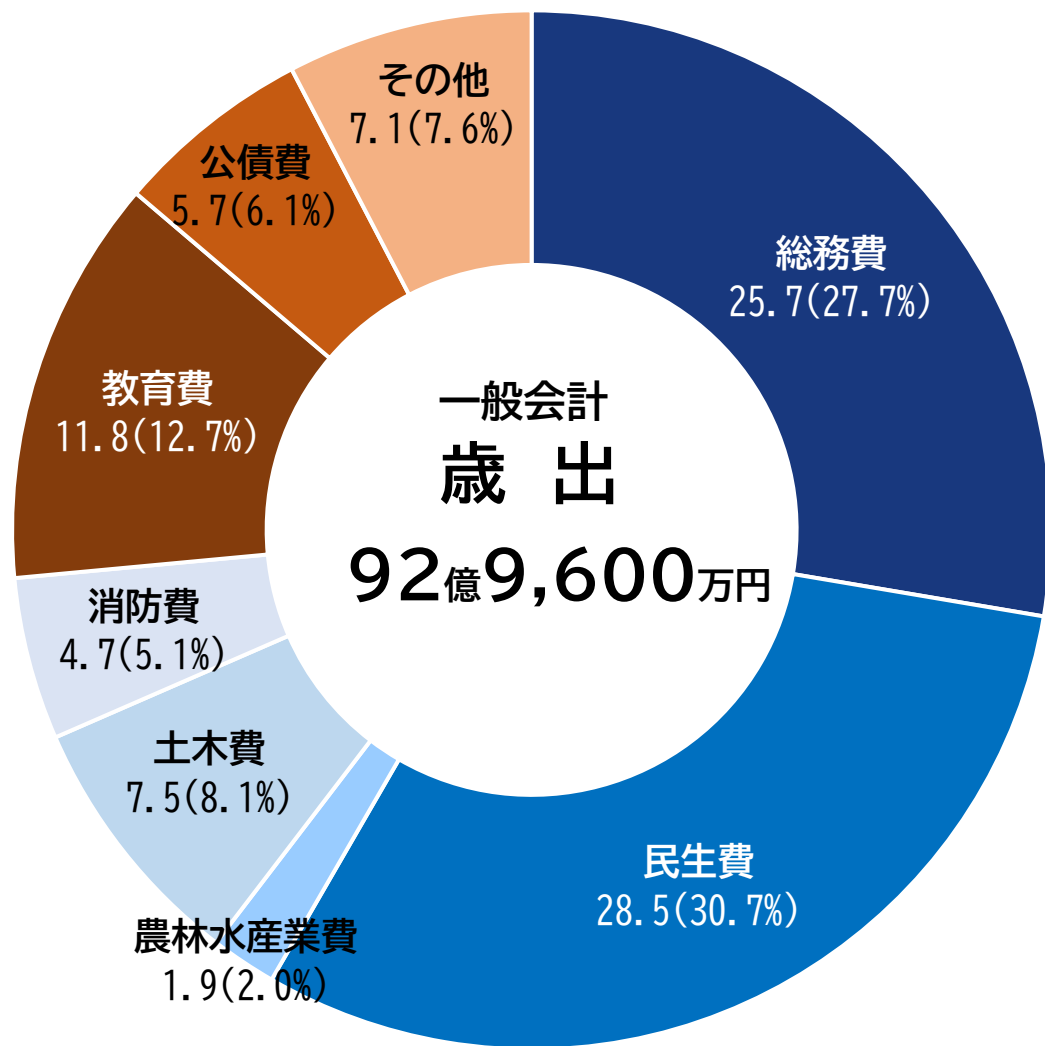
町債…9億6,780万円(+2億520万円)

- ・庁舎整備事業債 7億1,550万円(+6億2,390万円)
- ・教育債 1億1,320万円(△4億7,700万円)

その他(譲与税等)…8億3,034万円(+1億4,512万円)

- ・消防施設移転用地負担金 1億16万円(皆増)
- ・地方消費税交付金 4億5,000万円(+2,500万円) など

# 歳出予算の構成状況



単位:億円

**総務費**…25億6,680万円(+11億9,326万円)  
・新庁舎等整備事業費 12億5,165万円(+12億201万円)  
・ふるさとみたけ応援基金積立金 8,300万円(+2,000万円)など

**民生費**…28億5,180万円(+7,736万円)  
・重層的支援体制整備事業費 1,646万円(皆増)  
・保育園運営等委託料 2億1,754万円(+2,442万円) など

**土木費**…7億4,808万円は(△8,192万円)  
・道路・橋梁維持事業 1億4,918万円(△2,026万円)  
・河川維持・排水改良事業 4,238万円(+3,238万円) など

**消防費**…4億7,161万円(+1億3,122万円)  
・可茂消防御嵩分署移転用地造成事業 1億16万円(皆増)  
・被災者支援システム導入事業 416万円(皆増) など

**教育費**…11億7,625万円(△6億5,118万円)  
・通学バス車両購入費 1,050万円(皆増)  
・伏見小学校大規模改造事業費 △7億2,423万円(皆減) など

**公債費**…5億7,257万円(+4,158万円)  
・元金 5億2,261万円(+1,320万円) など

# 亜炭鉱跡防災対策事業

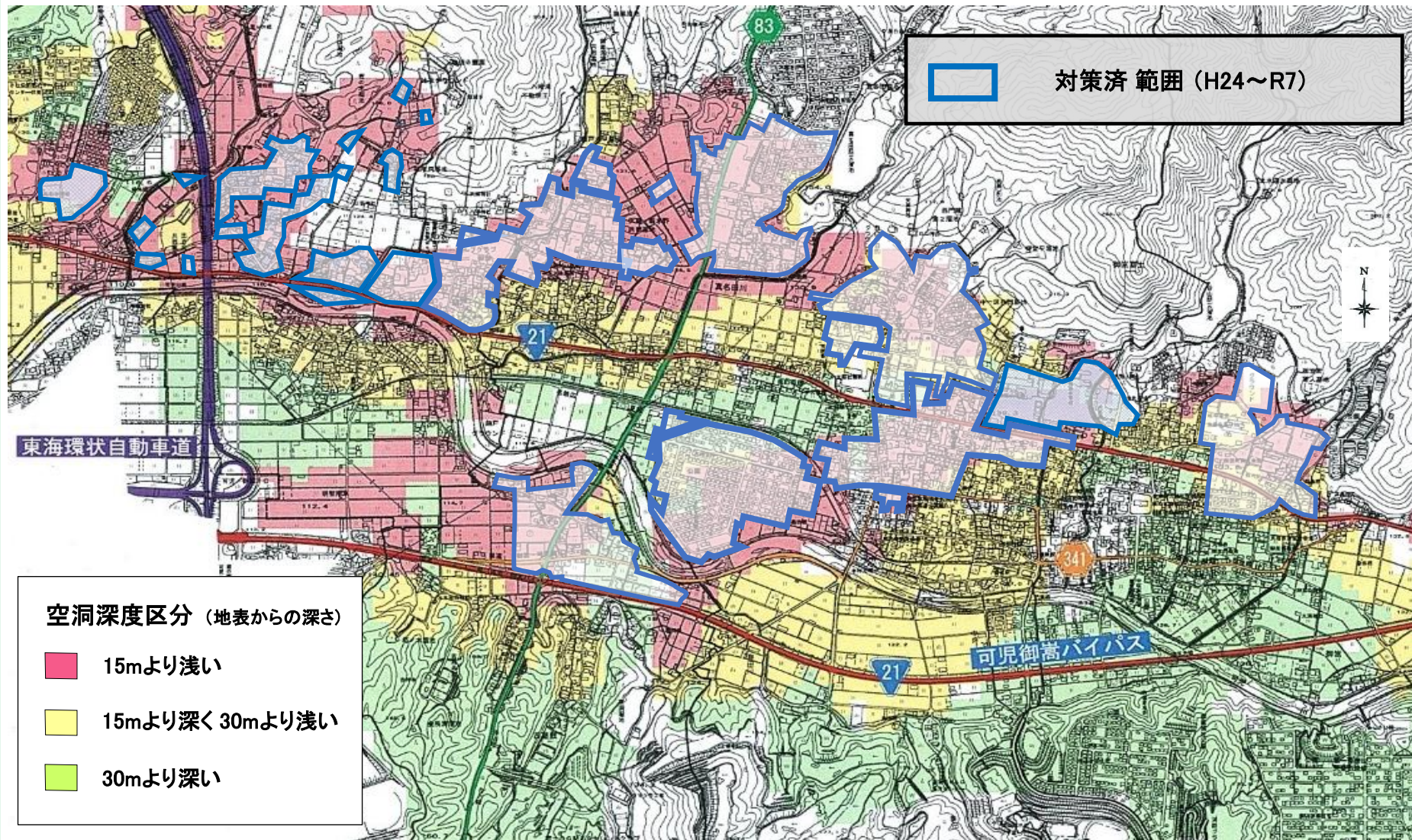
# 地下に残された空洞を埋める



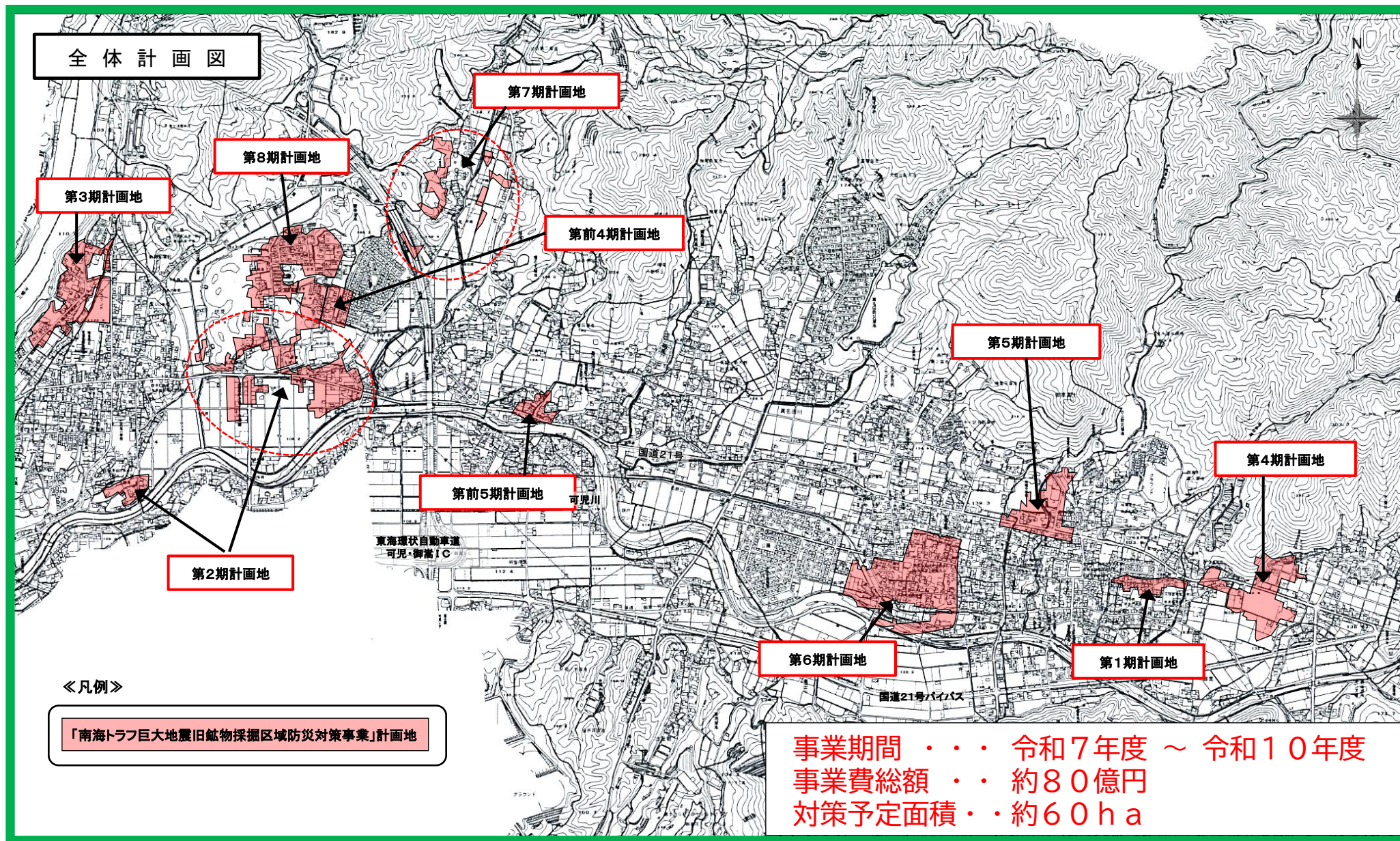
平成22年10月発生 大規模陥没被害

# ～ 地下に残された空洞と対策した範囲 ～

亜炭層(空洞)深度分布図



# ～「南海トラフ巨大地震 旧鉱物採掘区域 防災対策事業」(補助事業)～



※ すべての計画地に対して、防災工事の完成をお約束するものではありません。

# ～ 旧鉱物採掘区域防災対策事業 の実施状況 ～

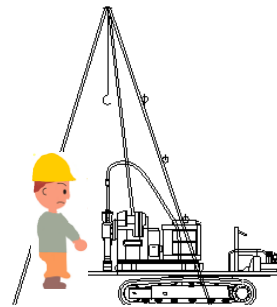
実施スケジュール	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
地盤ぜい弱性調査・ 防災工事設計	■	■		
防災工事	■	■	■	■

## 令和7年度 事業の実施状況

### ①地盤ぜい弱性調査=対策の実施範囲の審査・判定

第1期～第8期計画地において地層（亜炭層や空洞など）の状況を調べるためにボーリングを実施しました。

4計画地において右記の審査・判定が完了しました。



### ② 防災工事(空洞充填工事)

伏見・比衣（第前4期）地区 = 防災工事实施中  
（対策面積 36,950㎡）

顔戸（第前5期）地区 = 防災工事完了  
（対策面積 15,140㎡）

## 令和8年度 事業の実施予定

### ① 地盤ぜい弱性調査=対策の実施範囲の審査・判定 未完了4計画地の審査・判定を行います。

土木工学（地質関係）を専門とする有識者で組織する「御嵩町亜炭鉱跡対策検討委員会」にて左記の亜炭層（空洞）調査結果をもとに、次の審査・判定を行います。

- ・ 防災工事（空洞充填工事）の必要性の有無
- ・ 防災工事が必要であればその対策範囲

### ② 防災工事(空洞充填工事)

第前4期（伏見・比衣）地区 = 工事完了目指す

防災工事が必要な対策範囲 = 工事発注準備を進め  
順次工事を発注

# ～ 「亜炭鉱跡対策事業」 にご理解・ご協力を ～



「空洞調査」や「防災工事」に伴う  
「騒音」「交通規制」などに、  
ご理解とご協力をお願いします。

# 新庁舎等整備事業

# 新庁舎等整備事業（基本設計・実施設計）

ワークショップ等においていただきましたご意見やアイデアを基に、基本設計および実施設計を進めます。町民の皆さまと町職員が使いやすい庁舎機能の実現を目指します

基本設計に関するパブリックコメントを  
6月に実施します



キャノピー、防災広場のイメージ

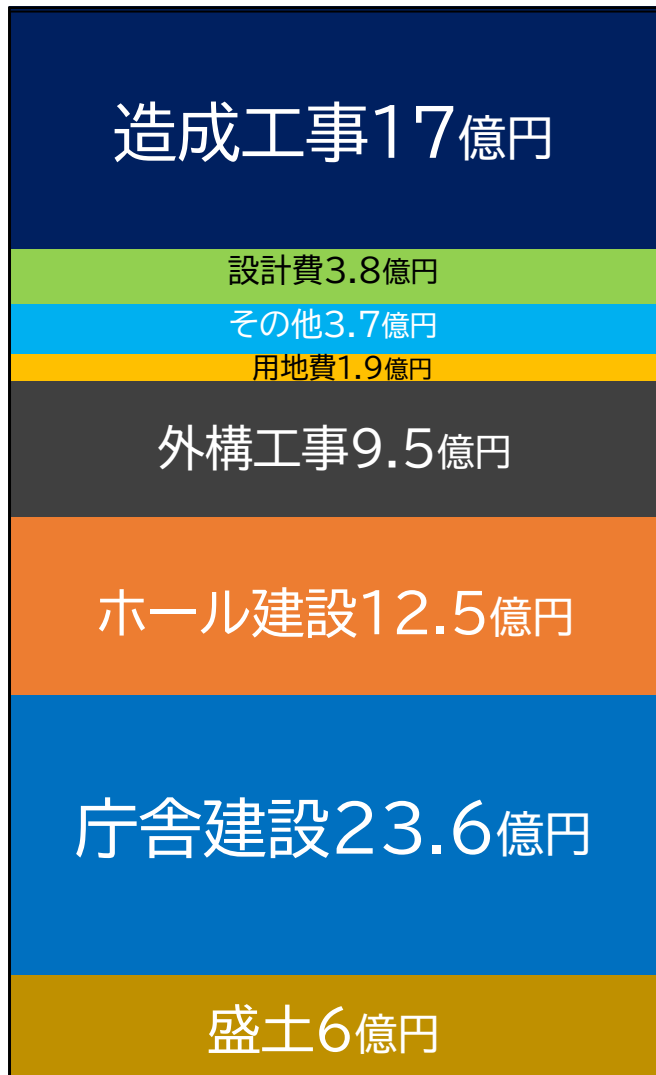


庁舎1階ロビーのイメージ

# 新庁舎等整備事業（事業費）

当初の事業費と現時点の見込み

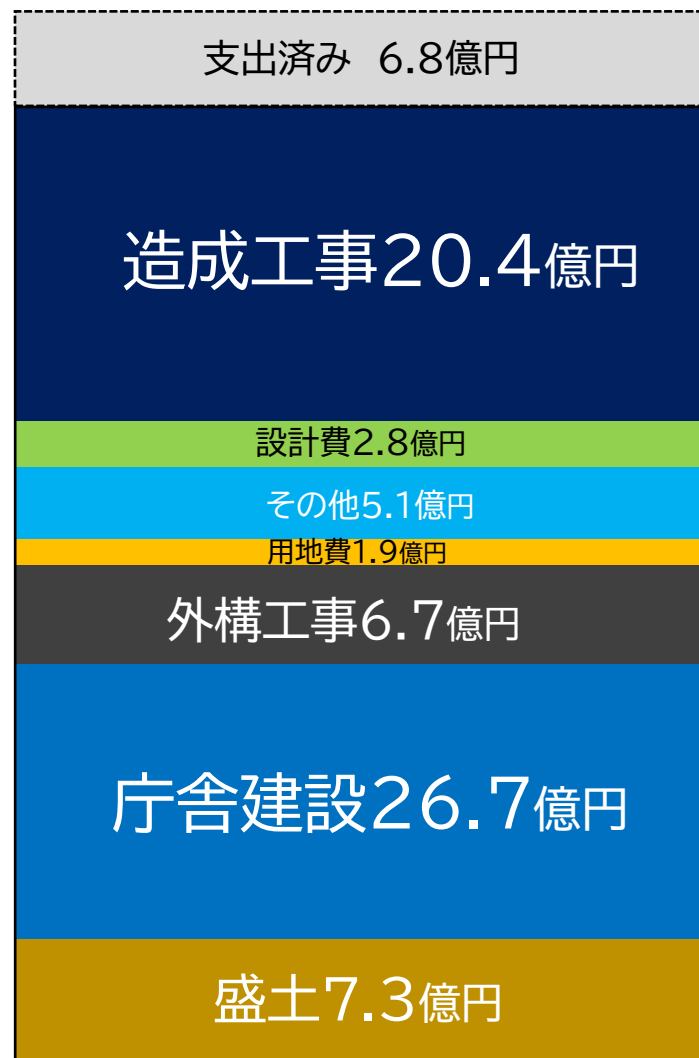
当初の事業費 **78** 億円



現時点の見込み



事業費 **77.7** 億円



## 新たに実施する事業

仮設庁舎等整備費 2.3億円

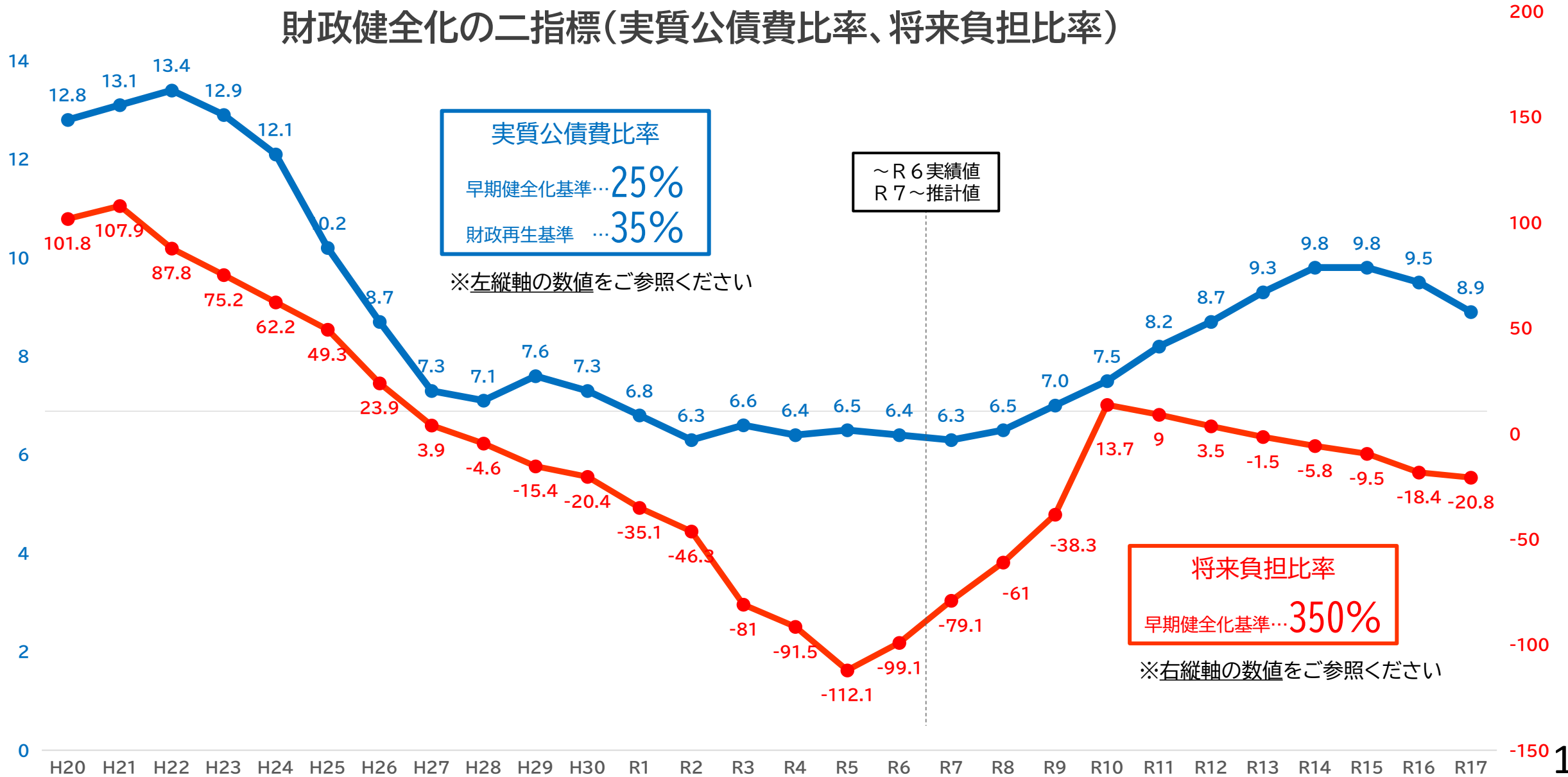
新児童館整備費 2.5億円

維持管理費(15年間)  
7.9億円

※DBO方式にて契約済

# 新庁舎等整備事業（財政シミュレーション）

## 財政健全化の二指標（実質公債費比率、将来負担比率）



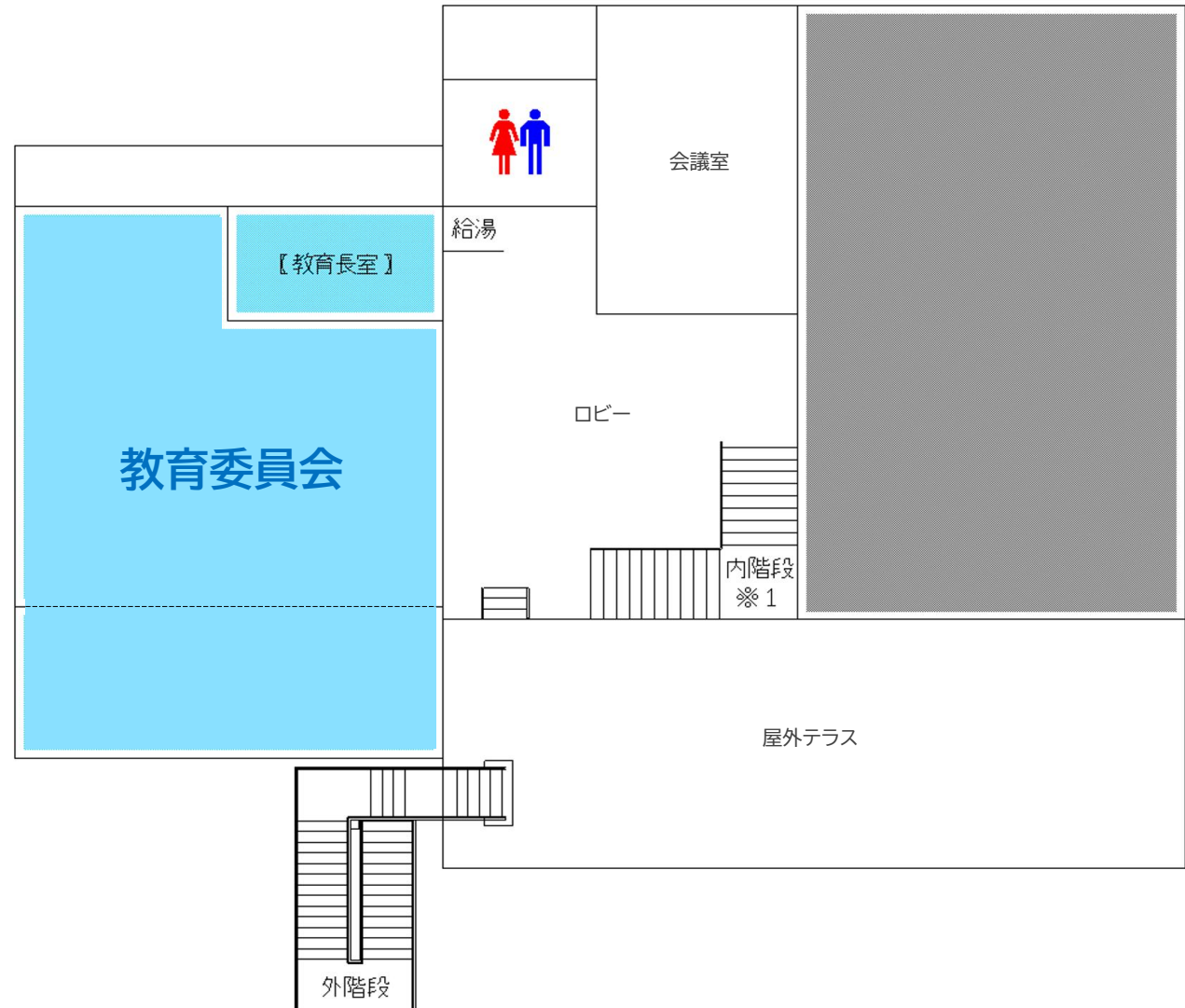
# 新庁舎等整備事業（仮設庁舎等の整備）

耐震性を満たさない現庁舎は使用せず、他施設への庁舎機能移転を進めています  
※教育委員会は令和8年3月に移転が完了しました

## 教育委員会



町防災コミュニティセンター2階  
（上之郷地区）



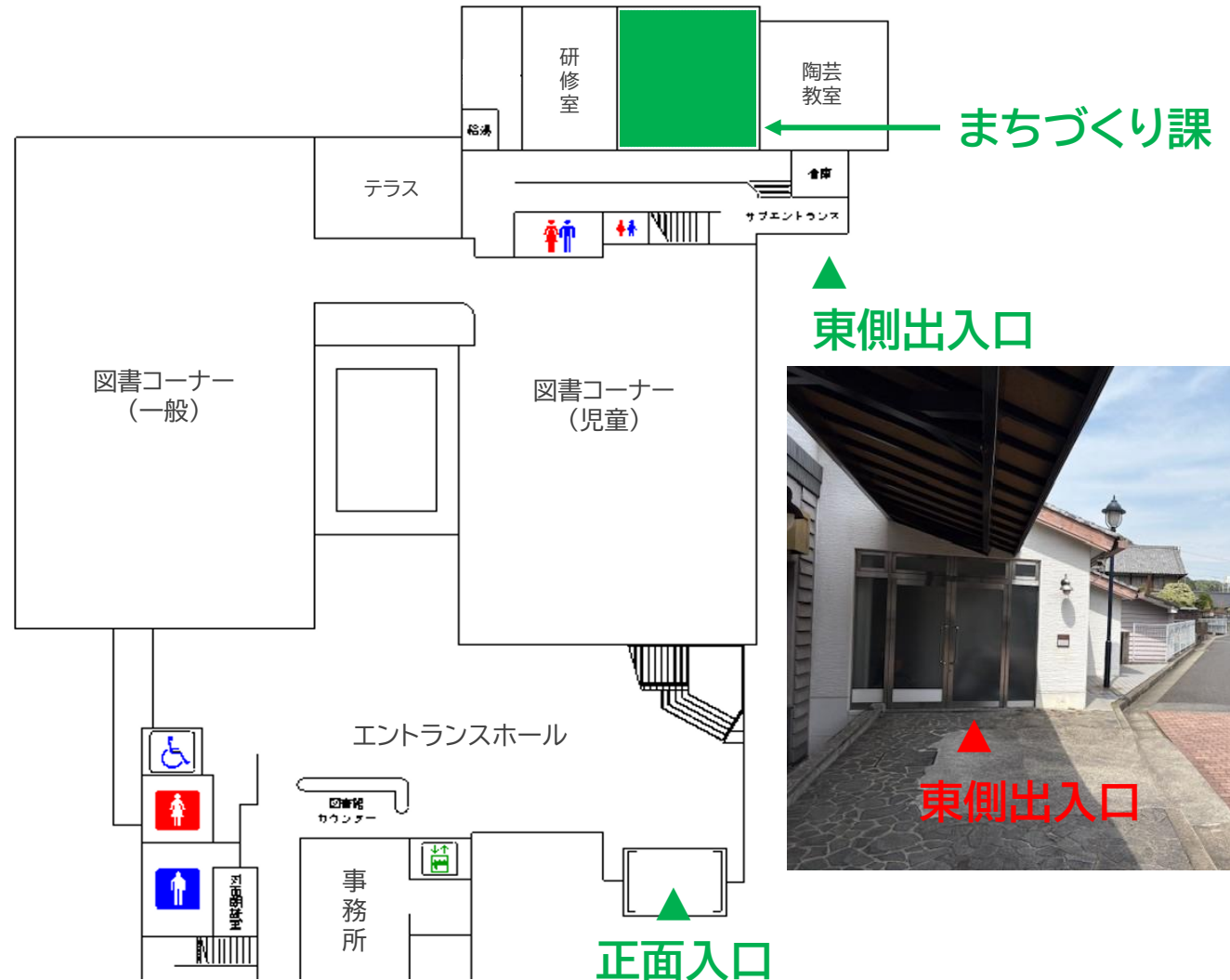
# 新庁舎等整備事業（仮設庁舎等の整備）

耐震性を満たさない現庁舎は使用せず、他施設への庁舎機能移転を進めています  
※まちづくり課は令和8年3月に移転が完了しました

## まちづくり課



中山道みたけ館



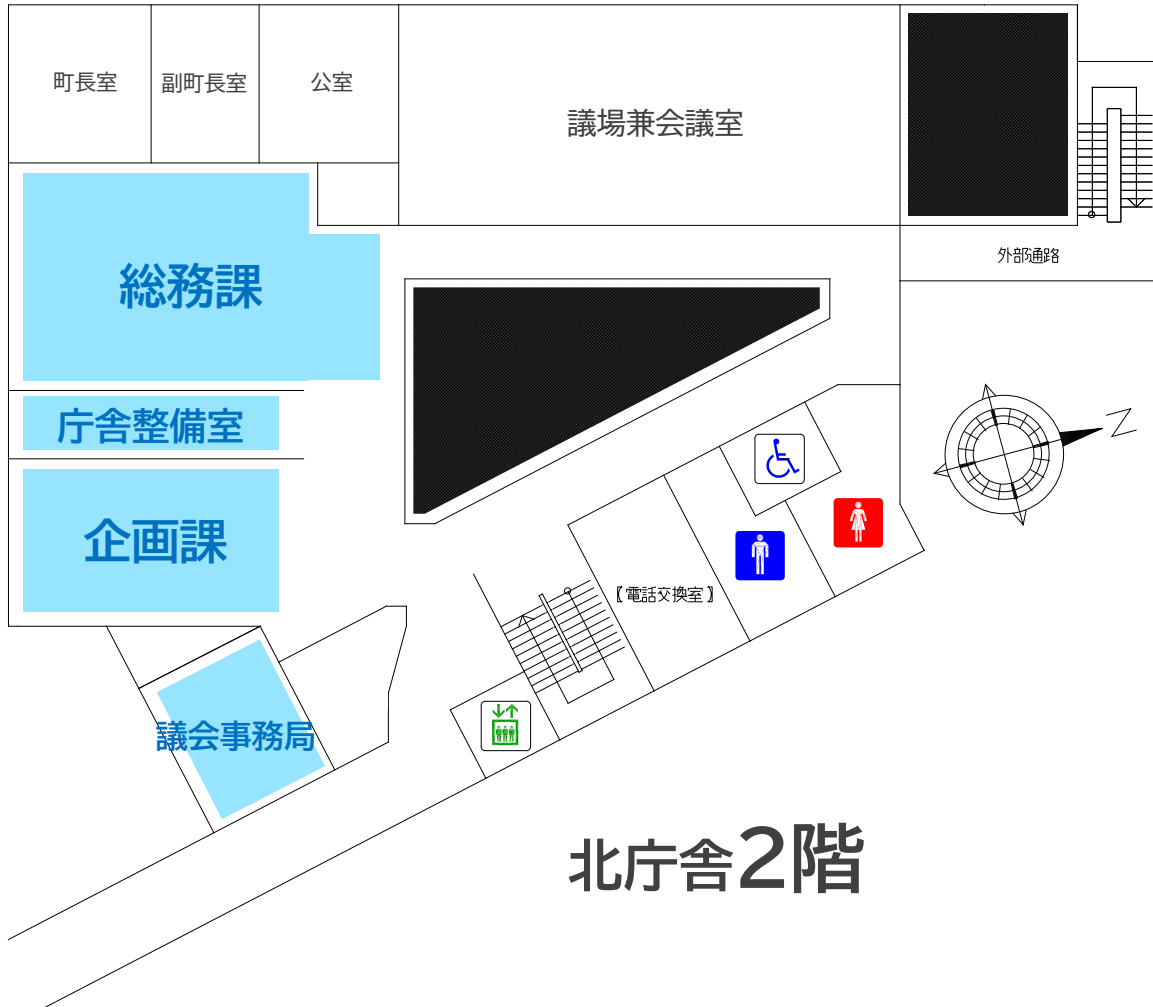
# 新庁舎等整備事業（仮設庁舎等の整備）

庁舎西側駐車場(保健センター正面)に、仮設庁舎(1階建て)を建設します  
そのほか、北庁舎2階と3階の改修工事を進めています



# 新庁舎等整備事業（仮設庁舎等の整備）

北庁舎2階と3階には下記の部署を移転します。令和8年**5月末の移転**を予定します



# 新庁舎等整備事業（仮設庁舎等の整備）

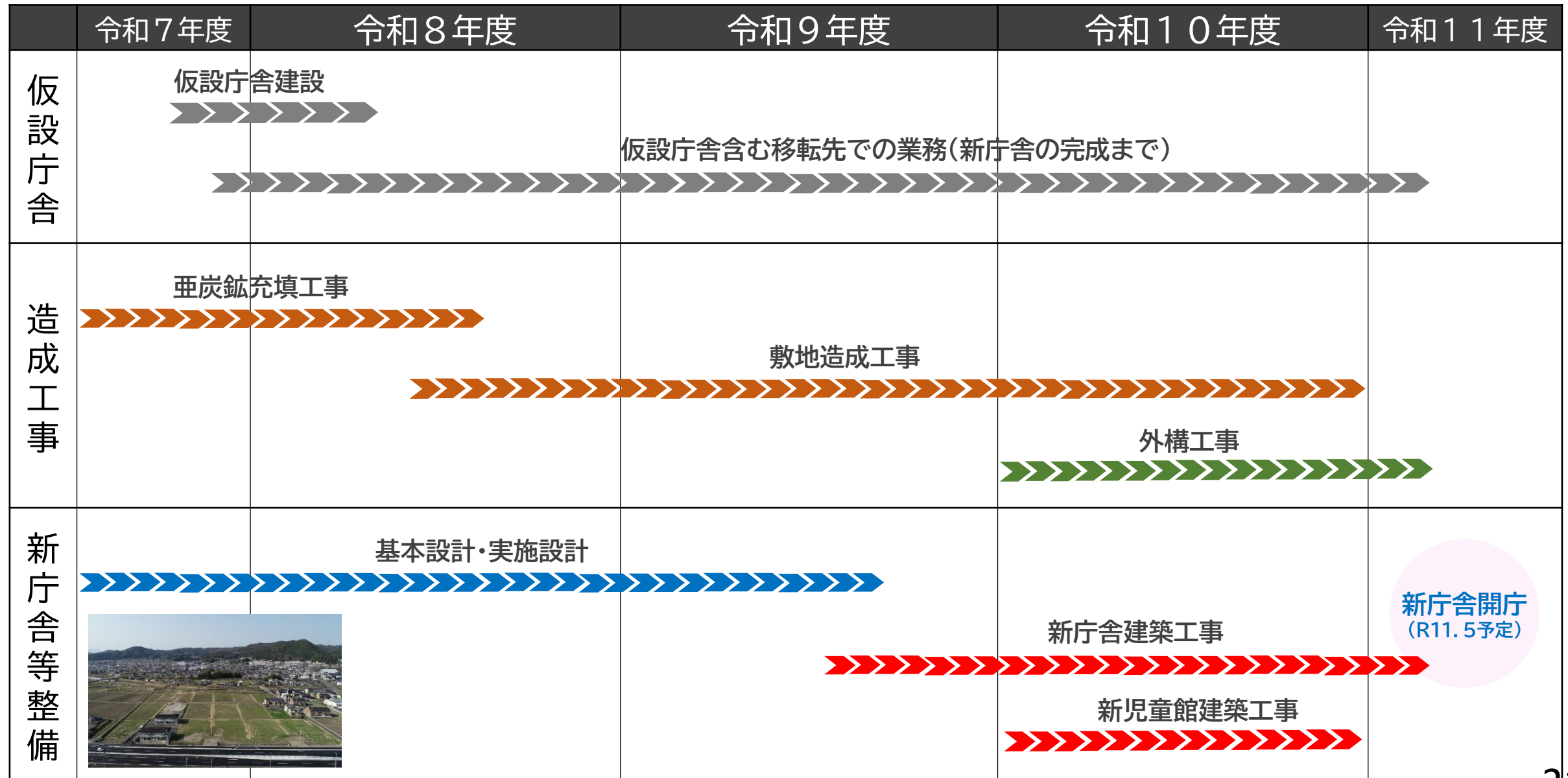
各種手続きの窓口部局は仮設庁舎へ集約します。令和8年7月下旬の移転を予定します



仮設庁舎のイメージ



# 新庁舎等整備事業（スケジュール）



# 名鉄広見線

# 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅間）について

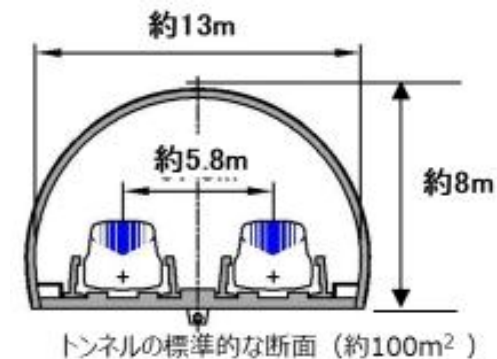
これまでの経緯

- 平成22年度 ・毎年1億円(御嵩町7,000万円、可児市3,000万円)を名鉄へ支援し、運行継続(～令和8年度まで)
- 令和5年度 ・国、県、名鉄、沿線3市町(可児市、八百津町、御嵩町)による勉強会にて、調査・協議等を開始
- 令和6年度 ・「従前の方式(1億円/年・3年間という損失の一部を支援する方式)で民間事業者が鉄道を運営していくことはできず、鉄道を選択する場合には持続可能な運営方式を検討する必要がある。」との名鉄の意思を改めて確認
- ・「みなし上下分離方式で鉄道を存続する」か「鉄道を廃線し、バス路線に転換する」かどちらかが結論になることを確認
- 1月、2月 ・名鉄広見線の今後に関する検討状況説明会開催(参加者250名超)
- 3月 ・存続を求める署名(7,000筆超) 町へ提出
- 令和7年度 ・町議会との合意を経て、「御嵩町は、みなし上下分離方式による鉄道存続の方針を持って、市町・名鉄との協議に臨む。」
- 5月 旨を発表
- 8月 ・「沿線3市町は、「みなし上下分離方式」による鉄道存続の方針を持ち、令和9年4月からの移行を目指して、名古屋鉄道株式会社との協議を進める。」旨を発表
- 3月 ・今後の設備投資、費用負担、運行期間、鉄道事業再構築実施計画の策定等について名鉄・沿線3市町にて検討・協議
- ・「人件費や物価の高騰に伴う維持管理費や設備投資費の増加などにより、協議は非常に厳しい状況にある。」旨を町議会において説明
- 令和8年度
- 5月 ・協議中

# リニア事業

# 御嵩町内におけるリニア中央新幹線事業の概要

美佐野地区において、押山川を中心に東西に2本のトンネルを掘り、橋りょうを架ける工事が計画されています。両トンネルから発生する土(トンネル発生土)についての置き場計画に関する協議をJR東海と行っています。



# 重層的支援体制整備事業

# 重層的支援体制整備事業

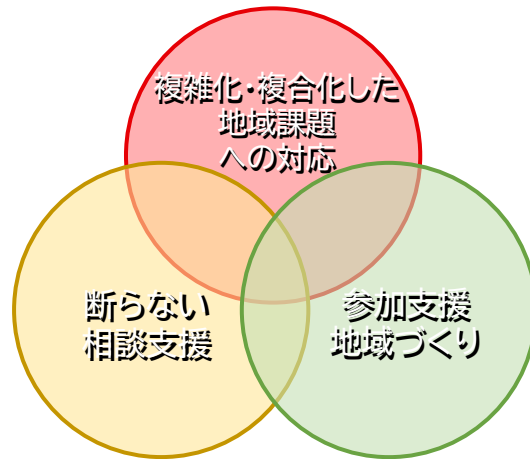
## 地域共生社会の実現に向けて

地域における多様な主体が分野を超えてつながり、ひとりひとりの暮らし、生きがい、地域を共に創る「地域共生社会」構想を実現するため、

- ・ 複雑化・複合化した地域課題への対応
- ・ 断らない相談支援
- ・ 参加支援・地域づくり を、

### 『重層的支援体制整備事業』

によって、一体的に実施します。



#### たらい回しの防止

どの窓口でも、属性を問わず受け止め、つなぐ。



#### 断らない相談

「制度の狭間」の悩みも、チームで解決策を模索。



#### 伴走型支援 (アウトリーチ)

届かない声に対し、こちらから出向いてつながる。



#### オーダーメイドの 解決策

既存サービスがない場合でも、地域資源を組み合わせるプラン化。

## 複雑化・複合化した地域課題への対応

### 多機関協働事業

障がい、高齢、子ども、生活困窮など、様々な要素が複雑化・複合化した課題を抱える個別事案について、部署横断的な連携や課題の解きほぐしを行うための機関を設置・運営します。

## 断らない相談支援

### 包括的相談支援事業

地域包括支援センター、基幹相談支援センター、こども家庭センターなどの各分野の相談支援機関が連携して、複雑化・複合化した相談を受け止めます。

### アウトリーチを通じた継続的支援事業

自ら支援を求めることが困難であるなどの理由で支援が行き届かない人に対し、継続的な信頼関係構築のため訪問等による支援を実施します。

## 参加支援・地域づくり

### 参加支援事業・地域づくり事業

社会との関わりが希薄になっている人に対し、社会参加に必要な様々な社会資源とのつながりをコーディネートすると共に、その受け皿となる地域資源の開拓や担い手同士の交流促進を実施します。

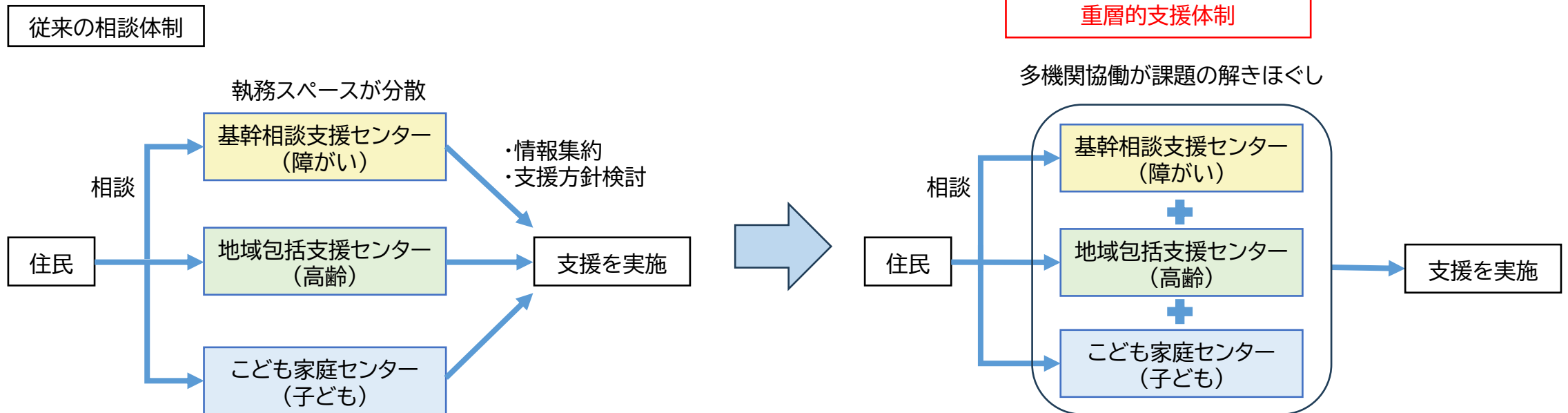
# 重層的支援体制整備事業

## 事業着手に先駆けた取り組み

### 各分野の相談支援機関を集約して運用

御嵩町では、重層的支援体制整備事業の実施に向け、障がい・高齢・子どもの各分野における相談支援機関を一室に集約して設置し、総合的な相談窓口として運用しています。

設置場所: 御嵩町役場 北庁舎3階



近年の福祉課題はひとつのジャンルに留まらないことも多く、複数分野で協力しての対応が不可欠。しかし分野間で情報のバラつきや支援方針のすれ違いが起きることも…

複雑化・複合化した課題に対して、各分野の相談支援機関が横断的に連携しつつ対応。日頃から顔の見える空間で各分野同士が連携しているため、比較的に情報量や支援方針がぶれることなく対応できる。

# 願興寺本堂修理事業

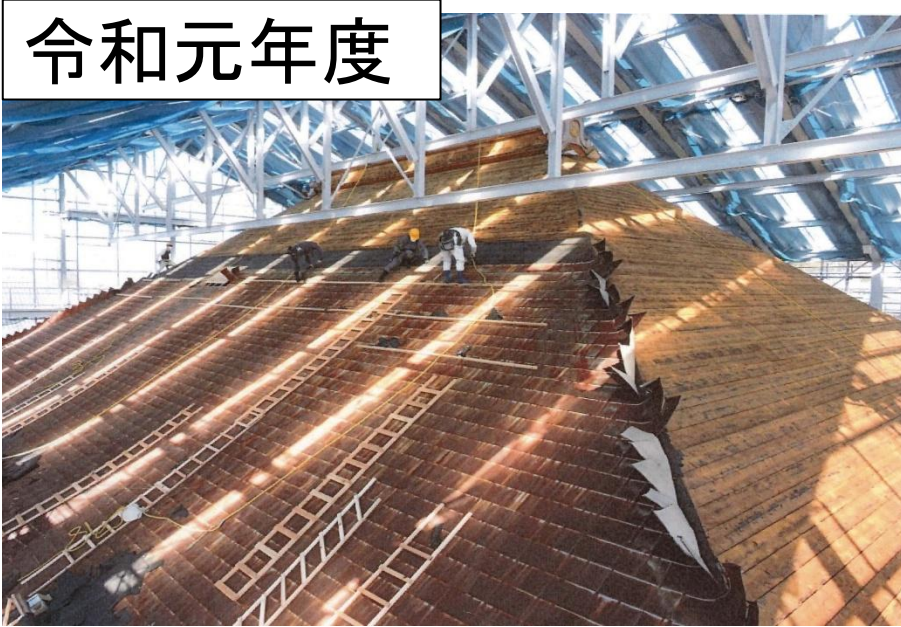
平成29年度



平成30年度



令和元年度



令和2年度



令和3年度



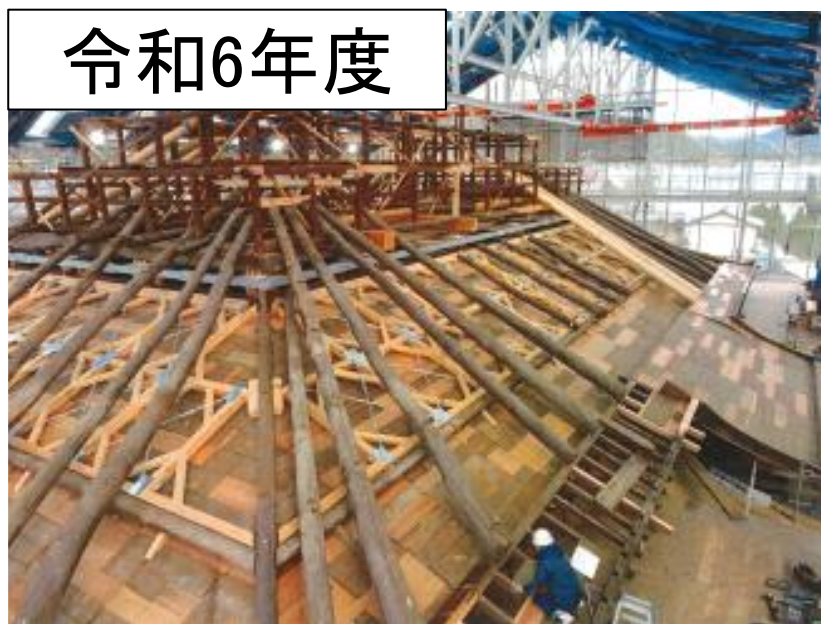
令和4年度



令和5年度



令和6年度



# 令和7年度願興寺本堂修理工事

令和7年4月 小屋東・母屋組立完了



令和7年6月 野垂木取付完了

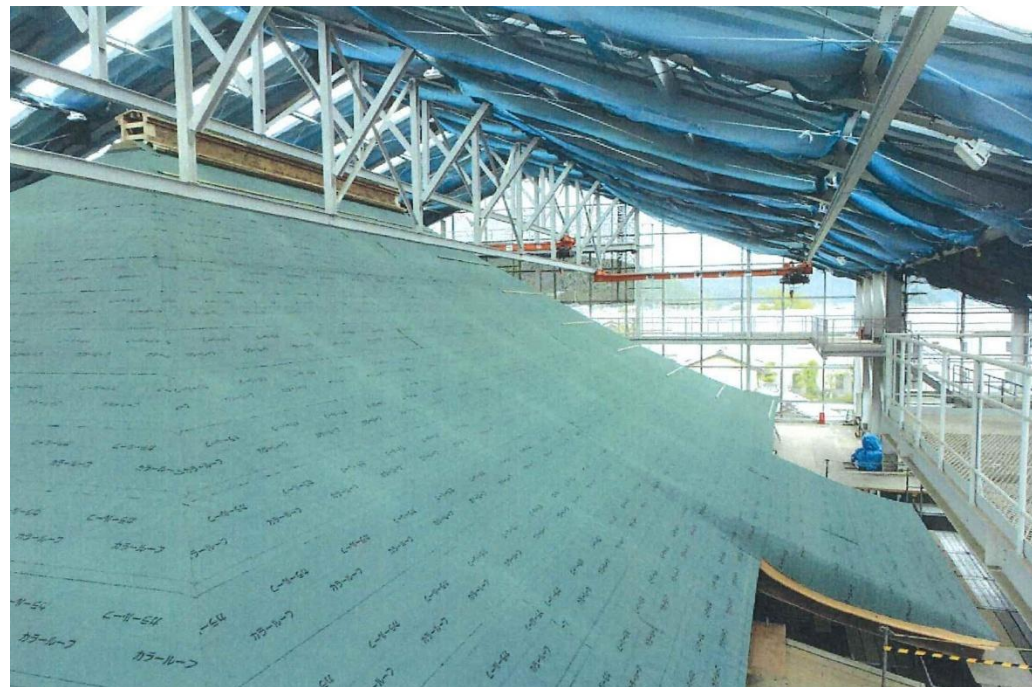


# 令和7年度願興寺本堂修理工事

令和7年7月 野小舞・野地板取付状況



令和7年10月 ルーフイング張完了



# 令和7年度願興寺本堂修理工事

令和7年11月 カラー鉄板葺



令和7年12月 カラー鉄板葺完了



# 令和7年度願興寺本堂修理工事

令和8年1月 素屋根解体



# 令和8年度願興寺本堂修理工事・防災施設工事の予定

## ①本堂修理工事

礎石の据え直し、補強など

## ②防災施設工事

消火栓更新、自動首振放水銃  
新設など

## ③その他

工事現場見学会

令和8年10月(予定)



# 今後のスケジュール

	令和7年度	令和8年度	令和9年度
本堂修理		<p>修理工事完了 (令和8年12月末)</p> <p>工事現場見学会 令和8年10月予定</p>	<p>修理事業完了 (令和9年3月末)</p> <p>竣工式 (令和9年5月16日)</p>

# 宿場町リスタート事業

歴史を活かし、未来を動かす。

# かつての賑わいを未来の力に変える…宿場町リスタート事業

## 柱① 御嶽宿内空き家活用ワークショップ ～宿場町の賑わいを再び～

### 御嶽宿一帯の可能性を探る



御嶽宿内の空き家等を活用し、地域の皆さんやまちづくり活動団体等が一体となって、様々なワークショップを開催することで、“共感”や“体験”から宿場町が再び賑わいを取り戻す機運を醸成していきます。



## 柱② 願興寺活用ワークショップ ～願興寺本堂の完成を機に～

### 願興寺本堂及び境内の活用



願興寺本堂の完成を契機に、境内の施設を有効に活用しながら、御嶽宿一帯の賑わいを創出するため、ワークショップなどの開催を通じて、かつての宿場町のように再び賑わいをみせる機運を醸成していきます。

### 柱③ 御嶽宿～細久手宿宿場間回遊実験 ～宿場×宿場～新たな移動手段の模索～

御嶽宿から細久手宿へ…可能性を探る



御嶽宿～細久手宿区間の中山道は魅力ある風景や史跡が点在するものの、移動手段が乏しく観光資源としての活用には課題が…。そこで、新たな旅スタイルを模索するため、電動アシスト自転車を活用した実証実験を行い、今後の可能性を探っていきます。

### 柱④ 「中山道を語る人」養成講座 ～受入れ体制の構築～

地域資源を語る人材の育成



願興寺本堂の完成、御嶽宿の賑わいリスタートにあたっては、その受入れ体制の整備が必要とされています。中山道や願興寺を語り、ガイドができる人材を育成するための養成講座を開催していきます。

「空間」「文化財」「交通」「人材」の4つをつなぎながら、宿場町の新しい可能性を、みなさんと一緒に育てていきます。

**關係人口創出・鄉土愛釀成事業**

# 豊かな森林資源を活かして

## みたけ木育アプローチ

- ・市内の豊富な山林を活かし、年代に応じた木育講座を開催
- ・生涯を通じて木工に取り組むことで、豊かな森林資源を誇る御嵩町民としての郷土愛の醸成
- ・高齢者等の知見を活かしたみたけ木育サポーターの育成
- ・R8年度から「出張型講座」を開始



# 豊かな森林資源を活かして

令和7年度実施講座(一部)



出張型講座



## 令和8年度環境講座(予定)

開催日(予定)	講座内容	会場	講師
5/30(土)	森の野鳥観察会①	みたけの森	荒井浩
6/13(土)	森の植物観察会①	みたけの森	野草研究家 山下智道
6/27(土)	バンドルダイ講座	中公民館	NPO法人グリーン ウッドワーク協会
7/25(土)	カワゲラウォッチング	美佐野地区内	岐阜県公衆衛生 検査センター
8/1(土)	カワゲラウォッチング (予備日)	美佐野地区内	岐阜県公衆衛生 検査センター
8/8(土)	マーブリング講座	御嵩公民館	e-plus 生涯学習研究所
9/12(土)	森の野鳥観察会②	中公民館周辺	荒井浩
9/26(土)	カフェプレート講座	みたけの森	NPO法人グリーン ウッドワーク協会
10/24(土)	森の植物観察会②	みたけの森	野草研究家 山下智道
11/7(土)、8(日)	ククサ講座	みたけの森	NPO法人グリーン ウッドワーク協会



# 地域資源を活かしたPR & プロモーション

## 特産品を活用したプロモーション

町内事業者と連携して、御嵩町認定特産品「みたけのええもん」の販売・プロモーションや、八芳園交流コンテンツプロデュースと連携した新たな特産品の試食・交流会などを実施。



## ドローン空撮によるPR動画作成

ドローンによる空撮映像を使用した町のPR動画のほか、タウンプロモーションアンバサダー・甘梨心瑚（あまり ここ）さん出演のショート動画などを作成し、各種プロモーション活動等に活用。



# 人と人がつながり新たな活動へ

## みたけのえんがわ

御嵩町に暮らす住民、団体、行政が連携し、それぞれの持つ知恵や経験、資源を共有することで、地域課題の解決、新たな魅力の創造、そして持続可能で活気ある御嵩町の実現に貢献していくことを目的に、学び、想いやアイデアを語り合う場として開催。



MITAKE NO ENGAWA

## MITAKE-JUKU(御嶽塾)の開催

「まちを良くしたい」という想いを持つ人が、その一歩を踏み出すための学びの場として開催。

外部講師を招きながら、まちづくりの考え方や実践を学び、人と人をつなぎながら新しい活動につなげていく場。



まちづくりネットワークみたけのえんがわ

MITAKE-JUKU 第1回

### 人と人をつなぎ 誰かの喜びをつくる

#### 荻野孝史の「縁つなぎ」 実践セミナー

当日の内容

- こんな生き方をしてきました紹介  
-起業して思うこと  
-しくじり先生に学ぶ、人との向き合い方
- もちあじを掛け算して価値をつくる  
「縁つなぎ」の手法
- 縁つなぎによるアイデアづくりの実践！  
「御嵩町をもっと良くするアイデアワーク」

参加 2025 10/25 15:00-17:00 一要事前申込—  
無料 会場：御嵩町役場 北庁舎3階 大会議室

参加を希望される方は、10/24(木)正午までに  
右記QRからお申込みください。

【お問合せ先】御嵩町まちづくり課  
TEL:0574-67-2111 E-mail:machi@town.mitake.lg.jp

# 人と想いがつながるまちへ

## 町のブランドロゴ、キャッチコピーなどの制作

御嵩町の魅力を分かりやすく発信するため、町のアイデンティティを基盤としたロゴやステートメントを制作。  
統一的なブランドイメージを通じて、町内外への発信力を高める。



熊本県玉名郡和水町(なごみまち)の事例

## みたけ未来ファミリー滞在学習事業

若年層の町外流出や担い手不足という課題に対し、地域の事業者・住民・外部パートナーが一体となり、都市部の中学生を招いた滞在型プログラムを実施。  
体験と学びを通じた双方向の交流を通じ、深い郷土愛の醸成と、将来の移住・定住を見据えた「みたけファン」を獲得。



富山県の取組事例



北海道芦別市の取組事例

# ファンクラブ「Take-Mi」の推進による関係人口の創出とまちの魅力発信

みたけファンクラブ  
Take-Mi



※各数値は、2026年3月5日現在

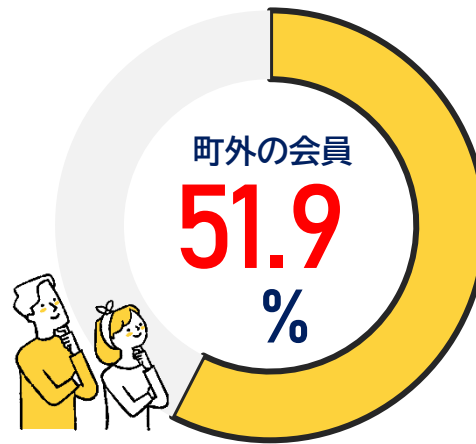
会員数



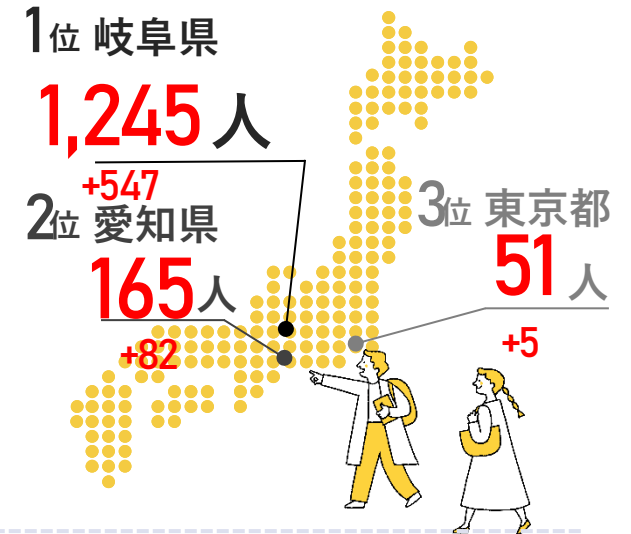
1,641人

+632 (2025.3.31比)

町外会員の割合



都道府県別会員数(上位)



## 関係人口創出事業

関係人口の創出・拡大を目指して、令和6年10月1日にみたけファンクラブ「Take-Mi」を設立。  
町の魅力発信、関係人口の創出・拡大を図るため、各種の取り組みを実施。  
関係人口との関わりを通じて、シビックプライドの醸成と地域課題の解決などにつなげます。





みたけファンクラブ

Take-Mi

入会は  
こちらから！



# 說明終了



意見交換